

2007年度組織学会年次大会プログラム

統一論題 考える組織・行動する組織

開催日 2006年 10月21日(土)～10月22日(日)

会場 明治大学 駿河台キャンパス アカデミーコモン
(JR 中央線・総武線 御茶ノ水駅 徒歩3分)

組織学会年次大会明治大学準備委員会

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

連絡先 明治大学駿河台研究棟 605号室 高橋正泰研究室内
Tel & Fax (03)3296-2047
E-mail: meijiorg@kisc.meiji.ac.jp

懇親会会場 明治大学 アカデミーコモン 2F
(JR 中央線・総武線 御茶ノ水駅 徒歩3分)

大会参加費 事前振込 一般 6,000円 大学院生 5,000円
当日支払 一般 7,000円 大学院生 6,000円

懇親会費 事前振込 一般 6,000円 大学院生 5,000円
当日支払 一般 7,000円 大学院生 6,000円

申込方法 同封の返信用はがきに必要事項をご記入のうえ、9月29日(金)までにお知らせください。

同封の振替用紙に必要事項をご記入のうえ、9月29日(金)までにお振込ください。
◇振替番号 00110-1-408334
◇加入者名 2007年度組織学会年次大会準備委員会

<郵便振替>

なお、お振込いただいたうえでの大会欠席の場合には、大会参加費等の返却はいたしません。大会報告要旨集をお送りいたします。

昼食 大学周辺は飲食店がたいへん充実しておりますので、各自にてお召し上がり下さい。ますようお願い申し上げます。

■ 第1日目【10月21日（土）】

【韓国 セッション】（10:00～12:10）

韓国セッション報告		テーマ: Evolution of the Korean Business System
会場	アカデミーコモン 2F A4～A6	
総合司会	加護野 忠男（組織学会会長）	
10:00 ▽ 10:30	Keynote Speaker: Dong-Sung Cho (Seoul National University) "Mechanism" as the Source of Korean Firms' Competitiveness	
10:30 ▽ 11:10	Presenter#1: Jinbae Kim (Korea University) Accounting Transparency and Corporate Governance Reform in Korea 討論者: 寺本 義也（早稲田大学） (30 minutes presentation, 5 minutes comment, 5 minutes discussion)	
11:10 ▽ 11:50	Presenter#2: Jaeyong Song (Seoul National University) Great Transformation of Samsung after the New Management Innovation 討論者: 新宅 純二郎（東京大学） (30 minutes presentation, 5 minutes comment, 5 minutes discussion)	
11:50 ▽ 12:10	Q&A, Free Discussion	

【昼休み】（12:10～13:10）

【統一論題 セッション】（13:10～16:45）

会場	アカデミーコモン アカデミーホール	
総合司会	安部 悦生（明治大学）	
13:10 ▽ 13:20	統一論題問題提起 「考える組織・行動する組織」 高橋 正泰（明治大学）	
13:20 ▽ 14:00	年次大会基調講演 「組織としての経営の研究：回顧と展望」 加護野 忠男（組織学会会長）	
統一論題報告（14:05～15:50） 報告40分・質疑応答10分		
司会	沼上 幹（一橋大学）	
14:05 ▽ 14:55	統一論題第1報告 「個人と組織との相互学習行動ーもう1人の自分探索と共同開拓を意識してー」 海老沢 栄一（神奈川大学）	
15:00 ▽ 15:50	統一論題第2報告 「戦略は策定するものなのか？」 三品 和広（神戸大学）	
統一論題 特別講演		
司会	阪井 和男（明治大学）	
15:55 ▽ 16:45	特別講演 「『実行力不全』に挑むー優れた経営者の証明ー」 長谷川 喜一郎（プラウドフット ジャパン株式会社 代表取締役社長）	
16:50 ▽ 17:40	特定非営利活動法人組織学会会員総会（アカデミーホール）	
17:50 ▽ 19:50	懇親会（アカデミーコモン 2F会場）	

<第1日目 統一論題特別講演者略歴>

長谷川 喜一郎（はせがわ きいちろう）プラウドフット ジャパン株式会社 代表取締役社長

学習院大学政経学部卒。日立製作所などを経てプラウドフット日本法人を設立。2000年当時、在日外資系企業としては過去最大規模のMBO(48億円)を実現し、英国本社から独立。また、2004年には経営幹部養成を目的としたProudfoot Institute of Installation® (PII®)を開講。250社を超えるトップマネジメントへのコンサルティング経験にもとづき、1998年から有力企業のCEOを対象に「21世紀に向けてー日本的経営の再構築と自律型変革企業への進化」をテーマとしたフォーラムを主宰する。

■ 第2日目【10月22日(日)】

【自由論題 セッション】(10:00~12:10)

		自由論題報告(10:00~12:10)		報告25分・質疑応答15分	
会場	<A会場> アカデミーコモン2F A1	<B会場> アカデミーコモン2F A3	<C会場> アカデミーコモン2F A6	<D会場> アカデミーコモン2F A4	
司会	榊原 清則(慶應義塾大学)	大滝 精一(東北大学)	國領 二郎(慶應義塾大学)	守島 基博(一橋大学)	
10:00 ▽ 10:40	「特化型企业は柔軟性が高いか?—光ディスクドライブ産業の事例より—」 中川 功一(東京大学大学院)	「M&A・構造改革とコーポレート・ガバナンスの変化—韓国現代自動車グループの場合を中心として—」 南 政佑(日本大学大学院)	「設計構造マトリックス分析による製品アーキテクチャ最適化の論理と限界点」 目代 武史(広島大学地域経済システム研究センター)	「米国企業の人事戦略と報酬管理に関する最近の動向—主要産業各社の企業事例—」 樋口 純平(同志社大学)	
10:45 ▽ 11:25	「製品デザイン・プロセスにおける組織的マネジメントの研究—3つの事例研究をてがかりに—」 松本 雄一(北九州市立大学)	「資源循環のジレンマ—リサイクル事業の制約要因を中心に—」 木全 晃(東京大学先端科学技術研究センター)	「外部環境変化への組織的対応力と内部経営資源の蓄積に関する実証研究—経営資源・ケイパビリティ論とSCPロジックの相互補完性—」 中村 洋(慶應義塾大学) 浅川 和宏(慶應義塾大学)	「組織メンバーの行動変革に向けたリーダーの影響力行使とその第三者への効果」 高尾 義明(流通科学大学)	
11:30 ▽ 12:10	「探索と活用—初期RPG開発の事例分析—」 藤井 大児(岡山大学)	「地域と企業経営—地域コミットメント概念の構築に向けて—」 板倉 宏昭(香川大学) 柴田 友厚(香川大学) 関 義雄(香川大学) 辻川 尚紀(香川大学) 肥塚 美保子(兵庫県立大学)	「資源と組織慣性との二律背反の克服に関する考察—IRIユビテックの事例を題材に—」 鈴木 修(一橋大学大学院)		

【昼休み】(12:10~13:10)

【特別講演】

会場	アカデミーコモン アカデミーホール
司会	村田 潔(明治大学)
13:10 ▽ 14:00	特別講演 「企業変革時代と求められる人材」 山本 良一(株式会社 大丸 代表取締役社長兼最高執行責任者)

【統一論題 セッション】(14:05~16:45)

		統一論題報告 (13:55~16:35)		報告40分・質疑応答10分	
会場		アカデミーコモン アカデミーホール			
司会		藤本 隆宏(東京大学)			
14:05 ▽ 14:55		統一論題第3報告 「組織の愚考と愚行—なぜ組織は不祥事を起こすのか、そして起こさないのか—」 中西 晶(明治大学)			
15:00 ▽ 15:50		統一論題第4報告 「選択と集中の罠—フィードバックの「遅れ」による過剰学習—」 井上 達彦(早稲田大学)			
15:55 ▽ 16:45		統一論題第5報告 「リーダーシップ共有の連鎖とリーダーシップ持論—考えることと行動することを組織的につなげるために—」 金井 壽宏(神戸大学)			

<第2日目 特別講演者略歴>

山本 良一(やまもと りょういち) 株式会社 大丸 代表取締役社長兼最高執行責任者

昭和26年3月生まれ。明治大学商学部を昭和48年に卒業し、株式会社 大丸に入社。大阪・梅田店営業企画部長、百貨店業務本部営業改革推進部長、理事などを経て、平成15年5月に代表取締役社長兼最高執行責任者に就任。大学時代は体育会バスケットボール部主将として活躍し、明治大学バスケットボール部を3年連続全日本学生選手権優勝、関東大学リーグ優勝に導く。入社後は、多くの役職を歴任し、取締役を跳び越えて社長兼COOとなり話題を集め、各方面からの講演や寄稿の依頼など、多忙を極めている。

